


緑と花の課（２）

目的及び テーマ	テーマ：「こなん水辺楽校稲作体験事業」 機械を使わない昔ながらの手作業で稲作を体験し、楽しく自然と触れ合いながら、食への理解を促進する。
対象及び 参加人数	30家族
実施日	平成27年 5月31日（日）午前：田植え 9月27日（日）午前：稲刈り 11月 8日（日）午前：収穫祭 全3回
実施主体	金沢市緑と花の課
会場	こなん水辺公園
スタッフ	地元生産組合約10名、公募家族約110名、地元子ども会約30名、市職員10名
内容等	<p>昔ながらの手作業による田植え・稲刈り・収穫祭（もちつき大会）の稲作作業を家族で体験してもらい、収穫の喜びを感じてもらおう。 生産体験活動を通じて、食への理解を促進する。</p> 
成果	田植えや稲刈りは土に触れ合えるよい機会であり、昔の農家の苦労を実感してもらいながら、自然や食への知識を学べた。収穫祭ではみんなで作ったもち米と杵と臼を使って、もちつき大会を行った。どの作業も最近では珍しい体験であり、子供から大人まで楽しめた。作業の写真や子供たちの絵を見ながらおもちを食べ、楽しみながら学ぶことができた農業体験だった。
今後の課題 感想等	稲刈りの時期は、運動会など秋のイベント行事と重なり、欠席者が多く出る傾向にある。稲刈りの作業は重労働のため、参加者の負担が大きい。